

平成 26 年度

資料 3

あいち森と緑づくり事例報告

2014.4~2015.3 の取組をまとめました

あいち 森と緑づくり事業

～山から街まで緑豊かな愛知をめざして～



未来の森と緑に「あいち森と緑づくり税」

森や緑には、たくさんの働き（公益的機能）があります。そうした自然をもっと豊かにして、次の世代に残していくために、森林の荒廃を防ぎ、緑の喪失を止め、守って行きたいと考えています。県民の皆さまにご負担いただきました「あいち森と緑づくり税」により、県内各地で人工林や里山林の整備、都市の緑化、環境活動・学習の支援、木の香る学校づくり、森林整備技術者の養成、森と緑づくり体感ツアーを実施しました。

人工林の整備

森林所有者だけでは実施が困難な公道・河川沿い、道路から遠い奥地林の間伐を実施しました。



9市町村で55か所で、1,813ヘクタールを実施

森林整備技術者の養成



30日間の講義を17名が受講

環境保全

二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止や蒸発散作用による温度調節など、地球の環境を整えます。

水源かん養

土壌が雨水を蓄え、洪水や濁水を緩和し、土を通り抜けた水を浄化します。

災害防止

下草や低木、落ち葉などが雨水による地表の浸食を防ぎ、木の根が土砂の崩壊を防ぎます。都市においては火災による延焼を防止します。

里山林の整備

里山林の整備を行い、地域の皆さんが管理をしたり自然を楽しむために必要な施設を設置しました。



13市町で31か所（約161ha）の里山林整備を実施

快適環境形成

ヒートアイランド現象を緩和したり、防風や防音のほか、空気中の汚れを吸着したりします。



木の香る学校づくり



19市町村で木製の机・椅子を16,152セットと机243台、天板取替1,280台等を導入

レクリエーション

人々に安らぎや豊かさを与えたり、健康の増進や行楽、スポーツの場を提供します。

環境活動・学習の支援

市町村やNPO等が行う企画提案事業を公募により選定し、環境保全活動や環境学習を支援しました。



37市町村で95件の活動を支援

都市の緑化

民有地の緑化など県民のみならずとともに緑をつくりあげていくために様々な取組を行いました。



38市町で271件の事業を実施

文化・景観

森や緑の美しさが、行楽や芸術の対象となり、人々に感動を与えます。また、都市の景観に潤いをもたらします。

森と緑づくり体感ツアー



2コースで69名が参加

生物多様性保全

様々な野生動物や植物が互いにつながり、ともに生きる場を提供します。



都市の緑化

身近な緑づくり事業

公共施設の緑化や新たな緑地の創出に対して支援しました



【半田市 半田運河緑地】



【西尾市 みなとまち1号緑地】

美しい並木道再生事業

県民参加緑づくり事業

緑の街並み推進事業

環境活動・学習の支援

森・緑の育成活動



場所 豊田市羽布町 等
名称 森と緑・水環境の育成と青少年環境学習事業

県有林の間伐・整備や子どもたちを対象に環境学習と間伐体験会を実施しました。

水と緑の恵み体感

太陽・自然の恵み学習



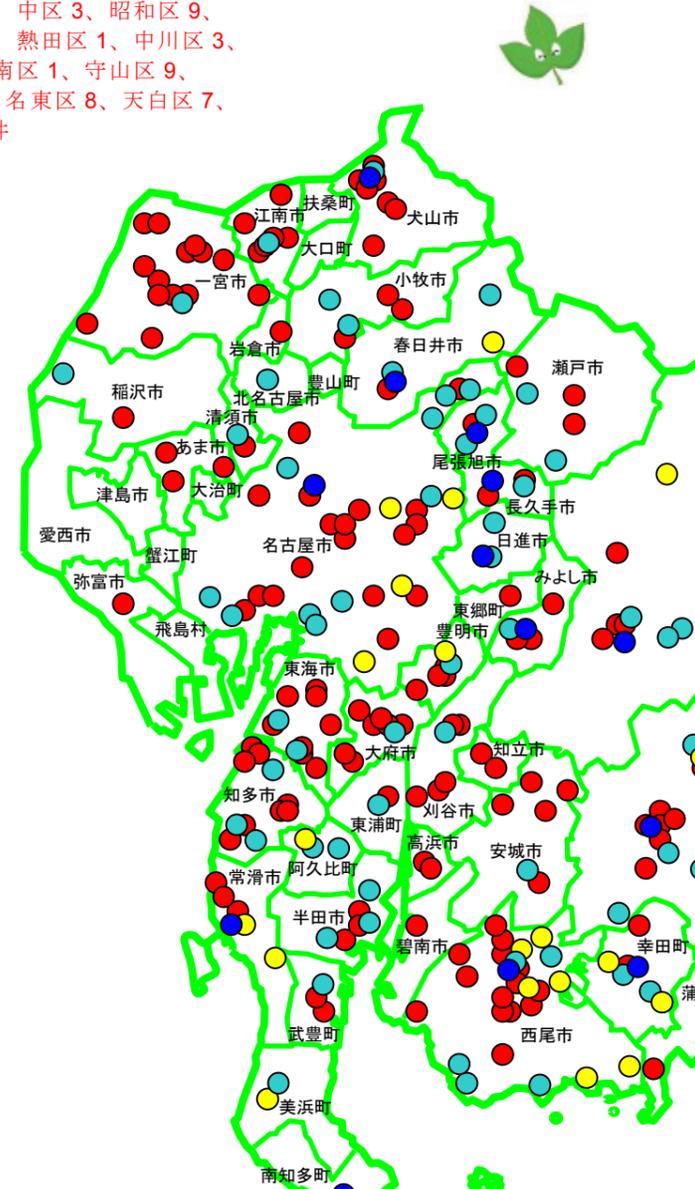
場所 犬山市・江南市
名称 江南市環境学習会

植物や水生生物の調査を行い、その違いや特徴を観察し、生物が住みやすい緑豊かな自然や生物多様性の大切さについて学びました。

独自提案による環境活動・学習

※名古屋市内の都市緑化推進事業については、件数が多いため代表的な位置を示しています。なお、名古屋市内の実施件数は下記のとおりです。
 千種区 12、東区 3、西区 3、中村区 3、中区 3、昭和区 9、瑞穂区 5、熱田区 1、中川区 3、港区 9、南区 1、守山区 9、緑区 15、名東区 8、天白区 7、合計 91 件

平成 26 年度の主な事業実施箇所



人工林の整備（間伐）

公道沿いの間伐

<場 所> 豊田市小田木町地内
<面 積> 約 80 ヘクタール



道路や電線、ガードレール沿いなどの、作業がしにくく経費がかかる人工林の間伐をしました。



奥地林の間伐



里山林の整備

里山林再生整備

<場 所> 知多郡美浜町奥田地内
<面 積> 6.36 ヘクタール
<主な内容> 広葉樹及び竹の除間伐・
柵工・作業歩道の設置



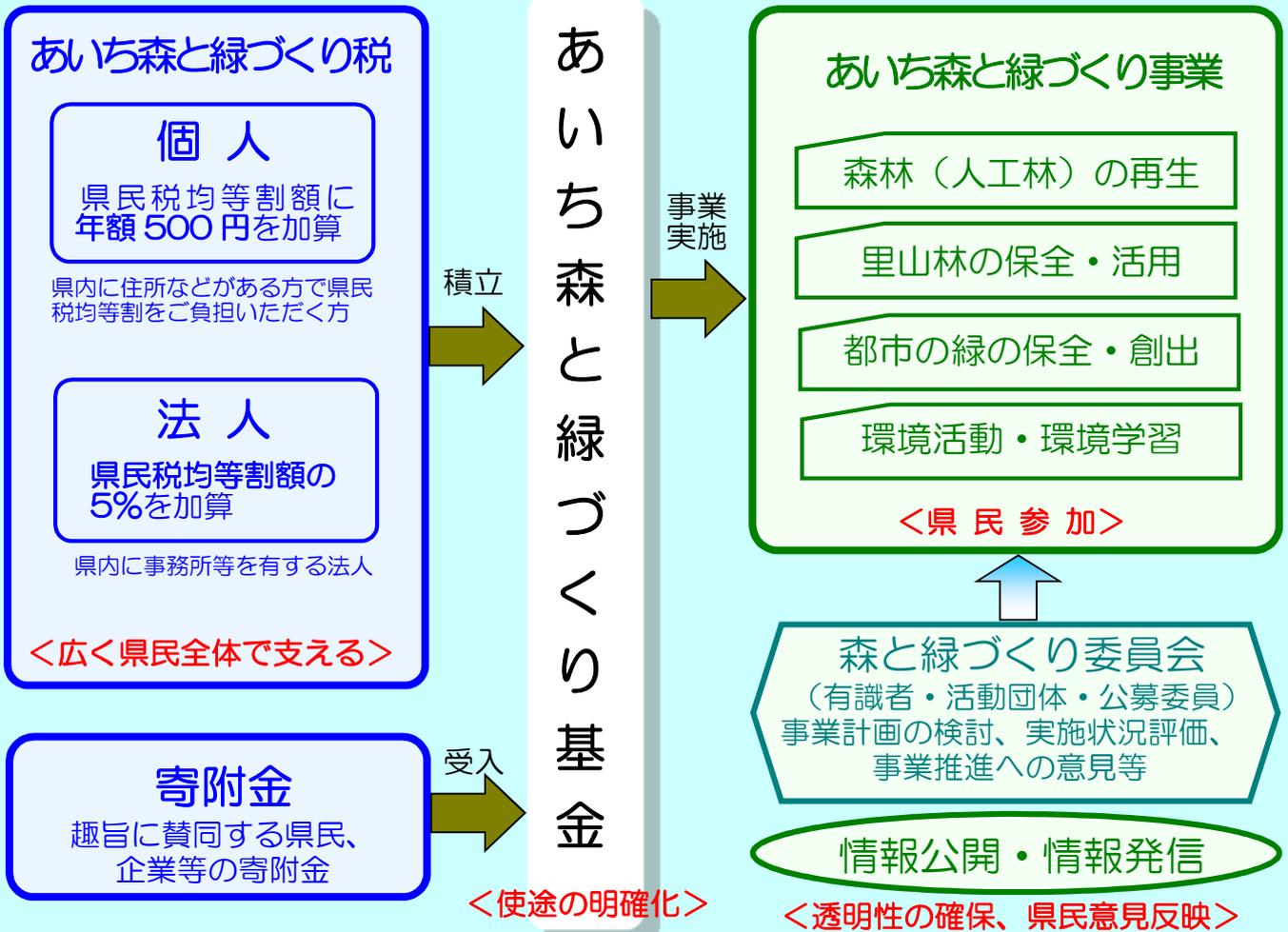
身近な里山林



- 人工林の整備（間伐）
- 里山林の整備
- 都市の緑化
- 木の香る学校づくり(実施市町村)
- 環境活動・学習の支援



あいち森と緑づくり税による事業の仕組



あいち森と緑づくり税とは

平成 21 年度から、森と緑が有する環境保全、災害防止等の公益的機能の維持増進ために、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているものです。

ご寄附のご紹介

（平成 26 年度受付分、敬称略、順不同）

マックスバリュ東海株式会社
ダイドードリンコ株式会社
愛知トヨタ自動車株式会社
株式会社中京銀行
吉田工機株式会社
鵜飼史郎
株式会社伊藤園
JAバンクあいち
アサヒビール株式会社中部統括本部

ありがとうございました

お問い合わせ先

人工林と里山林の整備、木の香る学校づくり及び
森と緑づくり体感ツアーに関すること

農林水産部森と緑づくり推進室

電話 052-954-6455

<http://www.pref.aichi.jp/shinrin/mori-midori>

都市の緑化に関すること

建設部公園緑地課

電話 052-954-6526

<http://www.pref.aichi.jp/koen>

環境活動・学習の支援に関すること

環境部環境政策課

電話 052-954-6210

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo>